

平成28年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

学校名	伊那北高校	課程 (全)・定午前午後夜ⅠⅡⅢ・通)
-----	-------	---------------------

ホームページ掲載日	平成28年12月6日(火)						
実施年月日(曜)	平成28年9月15日(木)						
授業時間(時限)	11時25分～12時30分(3時限)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	1年・理科(理数化学)「塩」						
授業者名	齋藤 桂似郎						
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 初任研・10年研・教育課程研究委員会・ 小中高算数・数学研究会・その他() (○をつける)						
授業公開対象者	県内公立高校教員、県教委指導主事・専門主事						
授業参観者数	校内		校外			その他	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒	<small>(専門主事等)</small>	
	12人	人	1人	人	人	2人	
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	県内公立高校、県教育委員会教学指導課、総合教育センターへ案内通知を送付						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	時間：15時50分～16時30分 参加者：校内教職員9名 主な感想・意見 ・「塩」について、授業者の説明、演示実験、グループでの簡易実験と考察・発表などを組み合わせ、重層的な授業展開になっていた。 ・扱う内容が多く、駆け足になってしまった部分があったので、もう少し内容を絞ってじっくり取り組ませたい。 ・電子黒板、プロジェクターでの投影、パソコンのカメラ機能などICT機器が効果的に活用されていた。						
成果と課題	・生徒の理解、思考・判断、表現の各場面で、ICT機器が効果的に活用されていた。 ・内容の精選を意識しつつ、さらに深い学びに導けるよう授業改善を進めてほしい。						